

Ⅱ 学校経営計画

1 校訓

健康 英知 自律

2 教育目標

世の中のために、主体的に貢献しようとする人材の育成

3 目指す生徒像

多様な集団の中で、主体的・協働的に学び、課題を解決できる生徒

4 育てたい能力

- ◆多様な集団の中で他者と協働し、課題を解決する能力（いのち）
- ◆様々な場面で知識・情報・言葉・技能を使いこなす能力（まなび）
- ◆自分の感情を制御し、ルールを踏まえ、建設的・計画的に行動する能力（つながり）

5 経営の根幹

生徒一人ひとりの実態（教育的ニーズ）に即した「学習権」の保障

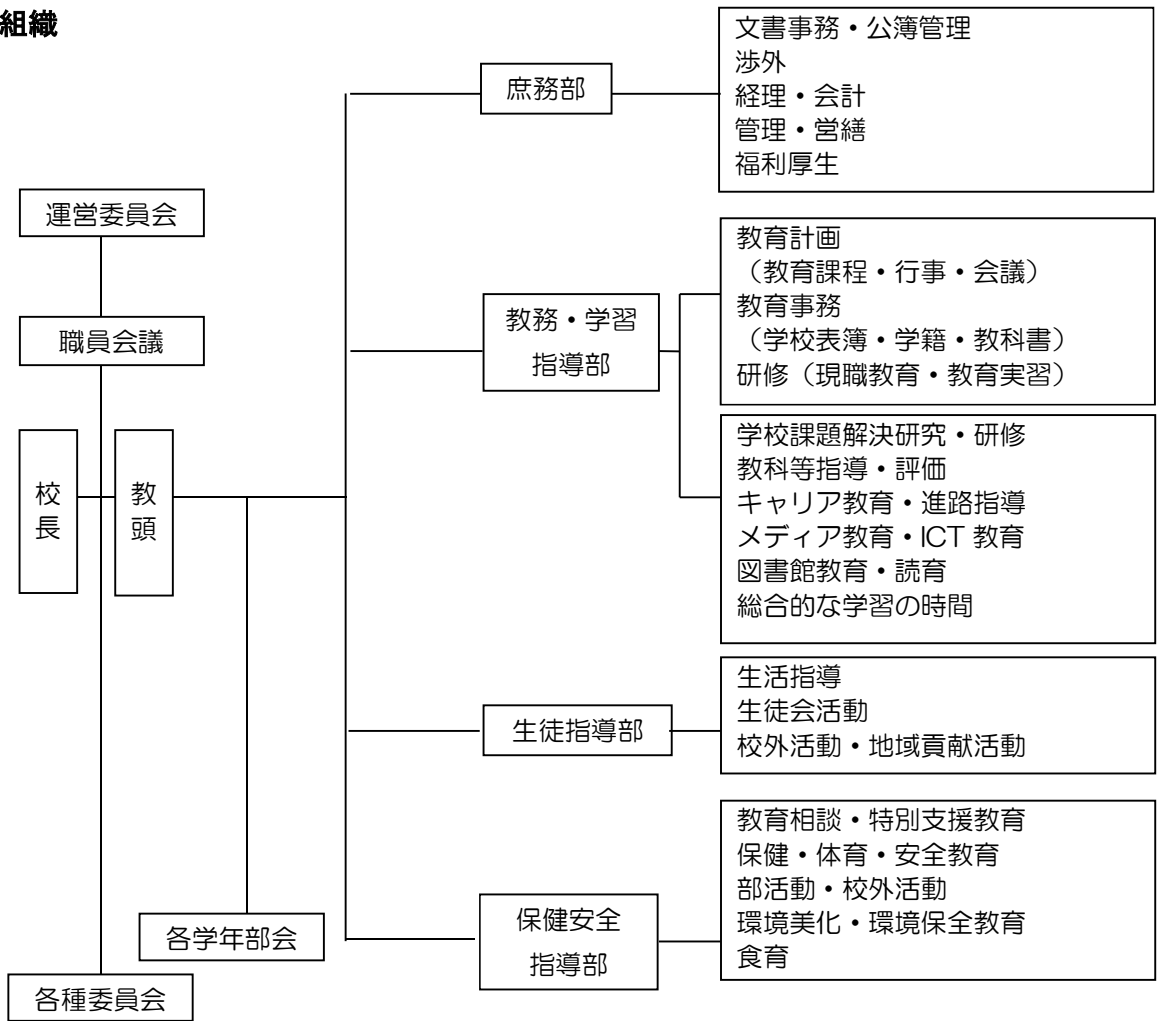
6 目指す教職員像

多様な考えをもつ仲間と協働して教育効果を上げようと努める教職員

7 経営の手立て

- (1) 生き方・学び方・かかわり方・課題解決の仕方の指導・支援
 - ①カリキュラムマネジメントによる教育活動全体での推進
 - ②総合的な学習の時間を通じた資質・能力の育成
 - ③特別活動（学級活動1 1項目）・道徳2 2項目の完全実施及び効果検証
- (2) 探究型学習の推進
 - ①生徒の目線・生徒の思考プロセスに寄り添った授業づくり
- (3) ユニバーサルデザインの教科経営・学級経営
 - ①県教セ・リーフレットを活用した経営改善
 - ②個別の指導計画・教育支援計画の策定と活用
- (4) 客観的データに基づく個を伸ばし集団を育てる指導・支援
 - ①NRTとQ-Uアンケートのクロス集計結果の活用
 - ②全国学調・県学調結果の活用（PDCAアクションプラン）
 - ③心のアンケート・いじめ調査・学校評価等の結果の活用
- (5) 習熟度に応じた効果の上がる指導・支援
 - ①習熟度に応じたコース設定と課題の精選
 - ②到達度の自己理解を促す学習相談の推進
 - ③到達度の形成的評価と補充の徹底
- (6) 授業と家庭学習をつなげて回す学習サイクルの構築
 - ①家庭学習の時間も含めた単元づくりへの意識の転換
 - ②メディアコントロール（正しい知識の習得と適正な活用）
 - ③部活動等の適正化（部活動方針及び部活動運営委員会の徹底）
 - ④保護者・家庭の理解と協力（研修の充実）

8 経営組織



各種委員会	構成員（校長、教頭に加え、○印は主任）
運営	○教務、学年主任、指導部長、特支コ、主事、養教
教育課程（行事調整・学校評価）	○深瀬昌、森昌、半澤、深瀬吉、鈴木陽、菊地
研究推進	○安孫子、菊地、深瀬昌、森昌、半澤、深瀬吉
生徒指導総合	○森昌、深瀬昌、半澤、菊地、当該学年担当
教育相談（不登校策、特別支援含む）	○菊地、森昌、半澤、深瀬吉、鈴木陽、当該学年担当
部活動運営	○菊地、深瀬昌、部活動等担当
情報セキュリティ	○深瀬吉、佐藤佑、安孫子、田中、駒林
倫理向上・安全運転者の会	○安孫子、各学年より選出
プール運営管理	○菊地、鈴木陽
運動会運営	○菊地、深瀬昌、安孫子、佐藤佑
文化祭運営	○後藤、深瀬昌、森加、鈴木史
学校文集編集	○田中、古瀬、佐藤佑
進路指導（推薦検討）	○深瀬吉、菊地、後藤、深瀬昌、教科主任
いじめ防止対策	○森昌、菊地、深瀬昌、半澤、鈴木陽、当該学年担当、SC
学校保健	○鈴木陽、深瀬昌、菊地、学校医、学校薬剤師、PTA役員

